

みさと市 環境だより

55号

令和8年3月31日
発行

題 字：三郷市長 木津雅晟



三郷市環境保全協力会より
環境ポスターコンクール表彰式

- 会長あいさつ／環境保全に関する表彰の受賞報告…………… 2
- 令和7年度事業報告…………… 3
- 令和7年度啓発事業について…………… 5

公害防止 環境保全 人命尊重

三郷市環境保全協力会

会長あいさつ



三郷市環境保全協会の 会長 真下 貴史

J F E 条鋼(株) 東部製造所

会員企業の皆様におかれましては、日頃より当協会の活動にご理解とご協力頂き、誠にありがとうございます。

さて、今日の環境問題でございますが、昨今、観測史上稀に見る猛暑をはじめ、線状降水帯などの局地的な豪雨や洪水被害、さらには豪雪・暴風など自然災害が多発しております。このことから、地球温暖化が進み、温室効果ガスである二酸化炭素を減らしていくことは喫緊の課題となっております。

日本は、2050年までに温室効果ガス排出ゼロを目標に掲げ、環境省では、気候変動対策をはじめ地球環境の保全や国際環境協力、地域脱炭素の推進、水質・土壌・海洋環境の保全など、幅広い分野で政策を進めています。環境保全は、国や企業だけでなく、私たち一人ひとりの協力が不可欠です。

例えば、日常生活の中でも実践できることがたくさんあります。ゴミを減らすことやリサイクルを心がけることは、資源の節約につながります。

節電や節水を意識し、冷暖房の設定温度を適切にするなど、エネルギーの無駄をなくすこともあります。自然環境に配慮して作られた製品や、再生可能エネルギーを利用している電力会社を選ぶことも良い行動です。環境保全活動への参加として海岸や街の清掃活動、植樹、自然保護活動など、地域で行われている活動に参加するのも一つの方法です。

さて、当協会では、夏季の省エネルギー行動の一環として、「三郷市の緑のカーテン事業」に協賛し、市内小中学校へゴーヤ苗（700苗）を寄贈いたしました。その結果、寄贈校から壁面に立派なゴーヤのカーテン写真が提供されております。本取組みが、児童・生徒の環境教育の推進に寄与するものと考えております。また、「環境ポスターコンクール」にも協賛し、小中学校の児童・生徒に環境に関するテーマを題材としたポスター制作を通じて、環境意識の醸成と理解の深化が図られたものと考えております。さらに、「環境フェスタみさと」では、「ゴミを減らす工夫で、サステイナブルな未来を実現しよう」のよびかけのもと、3Rをはじめ、製品等回収から再資源化まで循環型社会形成への普及・啓発を行いました。

今、環境保全は私たち一人ひとりの意識と行動が一層重要性を増しております。

三郷市の望ましい環境像の実現に向け、当協会として、より一層協力をさせていただきたいと思っております。引き続き、当協会の事業活動に対し、会員企業はじめ市民の皆様方のご理解とご協力をお願い申し上げます。

《令和7年度埼玉県環境保全連絡協議会表彰受賞報告》

昨今の環境保全に関する取り組みや功績が評価され、埼玉県環境保全連絡協議会から当協会の会員である

環境保全優良事業所

《(株)やまたけ三郷営業所》様が表彰されました。

このような栄えある賞を受賞されましたことは、熱心に活動を続けている他の事業所各位の大きな励みとなることと思っております。

受賞された事業所様に心よりお祝い申し上げます。



令和7年5月12日開催
表彰授与

令和7年度事業報告

◆定期総会<令和7年4月24日(木)>

場所：三郷市役所 東別館1階第一会議室

- 議事：①令和6年度事業報告について
②令和6年度収支決算報告について
③令和7年度事業計画（案）について
④令和7年度収支予算（案）について
⑤令和7・8年度役員（案）について

◆みさと緑のカーテン事業<令和7年5月15日(木)>

場所：三郷市役所 南側市民広場

内容：市内の小・中学校へゴーヤ苗（約700苗）を寄贈



【定植時の様子(新規採用者)】



【市役所で収穫したゴーヤ】



【市内の学校での取り組み状況】

◆第1回役員会<令和7年7月31日(木)>

場所：三郷市役所 東別館2階 第三会議室

- 議事：①現在までの進捗報告
②アンケート結果報告
③啓発事業について（案）

報告：①会員の退会について

◆環境フェスタみさと<令和7年10月4日(土)>

場所：三郷市役所 南側駐車場・市民広場・勤労者体育館

内容：①環境イベントブースへの出展（会員事業所）

②児童・生徒環境ポスターコンクール 冠賞受賞作品の表彰及び展示

③カトラリーセット（環境啓発品）の提供（200個）

【環境フェスタみさと 当日の様子】



【環境エコ体験の様子】



【バイオマスプラスチックを
活用したエコデコイ塗り体験】



【手回し発電で走る
トレイン体験】

【環境ポスターコンクール表彰式】



【三郷市環境保全協力会賞】
※左から真下会長、受賞者



【受賞作品ポスター】



【環境ポスターコンクール表彰式会場の様子】

◆環境ポスター冠賞作品展示<令和7年10月6日(月)～14日(火)>

場所：ららぽーと新三郷（ららほっとみさと内）



【展示の様子】

◆第二大場川浮遊ゴミ等回収大作戦<令和7年11月8日(土)>

場所：市内第二大場川流域

内容：清掃活動への参加

ゴミ回収量：330kg

参加者数：304人



【浮遊ゴミ回収の様子】

◆第2回役員会<令和7年12月17日(水)>

場所：三郷市役所 東別館1階 第一会議室

議事：①環境ポスターコンクール等報告について

②環境保全優良事業所表彰の推薦について

③「環境だより」の発行について

④視察先について

◆第3回役員会<令和8年3月26日(木)>

場所：三郷市役所 東別館2階 第三会議室

議事：①令和8年度総会の開催及び提案議案について

②「みさと市環境だより」の発行について

◇令和7年度啓発事業について◇

カトラリー3点セット (竹の繊維を再生素材を利用)

■目的

「環境保全の推進」と「当協力会のPR」を目的に、当協力会啓発事業の一環と環境啓発品を製作し、市の環境事業の推進のために提供しました。

■製作数

500セット



【2025年は「熊」の年!!】

2025年の「今年の漢字」は、全国各地で被害が相次ぎ、生活や経済活動にも深刻な影響を与えた「熊」に決定しました。

熊が人の生活圏に現れる背景として、気候変動による食料不足や、森林の構造変化などの環境問題が大きな要因の一つとして考えられています。これらの要因により熊の出没が増え、2025年は被害件数が統計開始以来最多となっています。

深刻化する熊被害に対応するため、緊急銃猟制度の新設や警察官によるライフル銃を用いた熊駆除といった新しい体制も整備されました。

三郷市では熊の出没はありませんが、アライグマの捕獲数は年々増加しています。アライグマというと熊ほどの危険は感じないかもしれませんが、けがの危険性はもちろん、感染症などの危険性もあるため、見つけても近づかないよう注意しましょう。



編集後記

今年度も会員事業所様にご協力いただき、スムーズに事業を実施することができました。ありがとうございました。来年度も引き続きご協力のほど、よろしくお願いいたします。

発行／三郷市環境保全協力会
事務局／三郷市クリーンライフ課
〒341-8501三郷市花和田648-1
TEL 048-930-7715(直通)